

氏名	延原弘章	部署	健康開発学科・健康行動科学専攻	職名	教授
研究分野	保健統計・疫学				
学位	保健学博士、博士(医学)				
学歴	1980年東京大学理科二類入学、1984年東京大学医学部保健学科卒業、86年東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、89年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了				
経歴	1989年昭和大学医学部助手、93年岡山県立大学保健福祉学部講師、99年岡山県立大学保健福祉学部助教授、2001年高崎健康福祉大学健康福祉学部助教授、04年高崎健康福祉大学健康福祉学部教授、11年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会(役職)	日本保健福祉学会、日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本疫学会、日本循環器病予防学会				

【2015年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	健康・医療・栄養のためのEXCELワーク	共著	アイ・ケイ コーポレーション; P.208	武藤志真子、三浦宜彦、吉澤剛士、 延原弘章 、藤倉純子、星野祐美、渡辺由美	2016.3
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	健康寿命と要介護度別認定率との関連	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○ 延原弘章 、三浦宜彦	2015.11
2	健康寿命算出における最高年齢階級の設定の影響	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○徳留明美、 延原弘章 、三浦宜彦	2015.11
3	肝がん死亡地理分布の検討	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○三浦宜彦、 延原弘章 、秋田智之、大久真幸、田中純子	2015.11
4	女性の日常的症状の経験とネットによる健康情報 希求行動との関連:本邦3地域調査から	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○本間三恵子、若林子ヒロ、 延原弘章 、北島義典、内山真理、加藤朋子、新村洋未、山口乃生子、伊藤奏、野口有紀、柳川洋	2015.11
5	主観的階層帰属意識と歯科保健行動との関連	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○伊藤奏、若林子ヒロ、野口有紀、内山真理、加藤朋子、北島義典、新村洋未、 延原弘章 、本間三恵子、山口乃生子、柳川洋	2015.11
6	うつ傾向とライフスタイルの関連—青森県黒石市、長野県中野市、沖縄県豊見城市の比較	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○加藤朋子、若林子ヒロ、新村洋未、久保田富夫、 延原弘章 、北島義典、内山真理、山口乃生子、本間三恵子、伊藤奏	2015.11
7	女性の健康関連ライフスタイル10年間の変化—黒石市、中野市、豊見城市の地域比較—	共著	第74回日本公衆衛生学会総会、長崎	○若林子ヒロ、本間三恵子、伊藤奏、加藤朋子、北島義典、野口有紀、内山真理、新村洋未、山口乃生子、 延原弘章 、久保田富夫、柳川洋	2015.11
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					

	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	公営団地居住者への運動・栄養・口腔複合プログラム介入の検討(研究分担者)	2014.4~2017.3	
3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	保健福祉統計①	2015.4~2015.6	専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。	
2	保健福祉統計②	2015.4~2015.6	専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。	
3	疫学①	2015.6~2015.8	専門基礎科目として、疫学について教授した。	
4	疫学②	2015.6~2015.8	専門基礎科目として、疫学について教授した。	
5	健康科学Ⅳ	2015.4~2015.8	健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計を教授した。	
6	健康科学Ⅴ	2015.10~2016.2	健康行動科学専攻の専門科目として、疫学について教授した。	
7	保健福祉評価論	2015.10~2015.11	博士前期課程の学生に対して統計的手法を教授した。	
8	保健医療福祉研究法特論	2015.4~2015.5	博士前期課程の学生に対して疫学的手法を教授した。	
9	健康科学実証研究法特論①	2015.4~2015.8	博士後期課程の学生に対して実証科学的研究方法を教授した。	
10	健康科学実証研究法特論②	2015.10~2016.2	博士後期課程の学生に対して実証科学的研究方法を教授した。	
(2) 演習				
1	コンピュータ演習①	2015.4~2015.8	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。	
2	コンピュータ演習②	2015.4~2015.8	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。	
3	コンピュータ演習③	2015.4~2015.8	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。	
4	コンピュータ演習④	2015.4~2015.8	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。	
5	課題別演習Ⅰ	2015.4~2015.8	統計の演習を中心に、データ分析の基礎の演習を行った。	
6	課題別演習Ⅱ	2015.10~2016.2	統計的な手法を使った種々の研究論文の抄読を行った。	
(3) 実習				
1	IPW実習	2015.8~2015.10	多職種間連携実習で1グループのファシリテータを務めた。	
(4) 論文指導				
1	博士論文	2015.4~2016.3	副指導:4名	
(5) その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	夢ナビライブ	フロムページ	健康に関する情報の見方 -疫学と保健統計-	2015.7.11
2	夢ナビTALK	フロムページ	原因不明の病気を予防する疫学	2015.7.11
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	草加市	草加市振興計画審議会委員	2014.9~2016.9	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	大学院入試委員会 委員			
2	情報図書委員会 委員			
3	教育開発委員会 委員			
4	SPU学会 理事			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			